



南部地協通信

■発行／
連合佐賀南部地域協議会
■発行人責任者／
田 栗 多 佳 子

第 147 号

2023年6月1日

6月

皆さんお疲れ様です。日々のお仕事に南部地協の活動と、忙しく過ごされているかと思います。先月はGWがあり、長い休みが明けて未だに五月病という方もいらっしゃるかもしれません。

さて、お休みという意味で言えば、6月には祝祭日というものはありません。では、6月は何に感謝することもなく過ごせば良いのかということですが、私は、祝祭日のないこの6月にこそ、自分で感謝すべきものを見つけたらいいのではないかと思います。家族に感謝の日でも良いかもしれませんし、こうやって毎日仕事があって役割を持って、組合活動ができることへの感謝でも良いのかもしれません。

雨が多い厄介な季節ではありますが、私はこの雨も恵みの雨と感謝の気持ちをもって、6月を楽しみたいと思っています。

しかし、気候変動の影響か今年は梅雨入りが早く雨量も多いようで、災害の危険性が高くなることも懸念されます。南部地協の皆様も通勤や作業時など、お気をつけてお過ごしください。(M.E)



《6月の連合佐賀・南部地協の取り組み》

連合佐賀関係

- ◇6月15日(休) 第19回(拡大)執行委員会
- ◇6月15日(休) 第3回春闘連絡会議
- ◇6月27日(火) 第9回政策委員会

南部地協関係

- ◇6月 5日(月) 小城多久地区労福協地区委員会
- ◇6月 6日(火) 藤津鹿島地区労福協地区委員会
- ◇6月 7日(水) 杵島武雄地区労福協地区委員会
- ◇6月16日(金) 第6回幹事会(四役会議)合同
- ◇6月20日(火) 青年委員会第3回幹事会
- ◇6月29日(休) 地協政策委員会と自治体単組合同会議



◇ 地協青年委員会「2023 課題別学習会」を開催！！

日時 2023年5月23日(火)18時30分
場所 武雄市北方公民館「視聴覚室」
内容 講演 聴いてよ、子どもの声を！
講師 桑原 宏樹氏(スチューデント・サポーター・フェイス)
参加 21名(10単組青年女性・青年委員会役員・事務局)



講演内容は「聴いてよ、子どもの声を！」と題しまして、自身も父親の顔色を窺いながら育ち、今でも母親の叫び声が頭に残っているとの生い立ちを含め、今まで接してきた子どもたちとの関わりを、具体的な体験を交えながらお話して頂きました。

◎「出逢いで、意識が変わる ～聞く→聴く～」

聞く…自然に耳に入ってくる音 聴く…積極的に耳を傾ける

相手について、聴きたい、知りたい、分りたいという気持ちで接することが大切。

親子関係だけではなく、職場の中でも聴くことが重要なところではないか。

また、聴くためには聴く環境と、人間関係を作っていかなければいけない。ホッとできる心の拠り所、居場所を求めている。

◎「子どもシェルターへ入所した当初の子どもたちの声」

(虐待、非行等の問題により帰る家が無い13歳から概ね20歳の女性が最長2ヶ月入所)

- ・大人たちは口先だけで信用できない、これからも信用しない。
- ・優しくするのは、ここで生活している時だけだろう。
- ・「大丈夫？」と聞かれたら「大丈夫だよ。」としか答えない。だって、「大丈夫じゃないよ。」と言っても何もしてくれないから。
- ・なんでも頭ごなしに言って、話を聞いてくれない。

◎家庭的な雰囲気迎え、ゆっくり過ごしながら次のステップまで一緒に考えていく。

◎「声なき声を聴くために・・・」

あなたが悩みを抱えています。誰かに話してみたい・・・。想像してみてください。

こんな人には話したくない～どんな人だろう。

- ・話を遮る ・時間を気にする ・目を逸らす ・上から目線 ・大げさな反応
- ・腕組み

最後に「みんなでやってみましょう」という事でペアを作り、それぞれ話す方に徹する、聴く方に徹するとし、1分間行いました。それぞれの役割に徹するペアもいた半面、会話をしているペアもいました。聴くときは安心して話せる環境のもと、相手の表情を見て、相槌を打ちながら積極的に耳を傾ける。子供の話は聴いてほしいときに聴かなければ二度と話してはくれない。その時に聴いてください。

日頃の生活、いろいろな活動の中で参考のひとつにいただけたらと思います。

日	曜	6月行事予定	日	曜	7月行事予定
1	木		1	土	
2	金		2	日	
3	土		3	月	
4	日		4	火	
5	月	小城多久地区労福協地区委員会	5	水	
6	火	藤津鹿島地区労福協地区委員会	6	木	第20回(拡大)執行委員会
7	水	杵島武雄地区労福協地区委員会	7	金	政策委員会・議員懇合同会議
8	木		8	土	九ノ口地域協議会活動推進会議
9	金		9	日	
10	土		10	月	
11	日		11	火	
12	月		12	水	地協第7回幹事会(四役会議)合同
13	火		13	木	
14	水		14	金	
15	木	第19回(拡大)執行委員会	15	土	第11回単組交流集会
16	金	地協第6回幹事会(四役会議)合同	16	日	
17	土		17	月	
18	日		18	火	
19	月		19	水	
20	火	地協青年委員会第3回幹事会	20	木	
21	水		21	金	
22	木		22	土	
23	金		23	日	
24	土		24	月	
25	日		25	火	
26	月		26	水	
27	火	第9回政策委員会	27	木	
28	水		28	金	佐賀県労済通常総代会
29	木	地協政策委員会と自治体単組合同会議	29	土	
30	金		30	日	
			31	月	



連合エコライフ

2023 ピークカットアクション夏



- ① 省エネモードを設定し、未使用時には電源をこまめに切る。
- ② プリンター等の共有機器の使用台数を、必要最低限に。
- ③ 仕事おわりには共有機器の主電源を切って終了。できればテーブルタップの電源オフ。



- ④ 屋内、屋外等の職場環境に応じた服装の調整。クールビズの実践を。
- ⑤ 扉やカーテン・ブラインドの使用、扇風機の活用で空調の効率化を。
- ⑥ こまめなエアコンのフィルター清掃などで、効率的に利用しよう。
- ⑦ 熱中症対策をしながら節電に取り組もう。暑さ指数*や各種アラートをチェックし、水分・塩分を補給しよう。



- ⑧ 昼休みや未使用時の事務所・会議室・トイレなどの、こまめな消灯を。
- ⑨ LED電球への買い換えや、可能な範囲で電球の数の間引きを。
- ⑩ 目に負担をかけない範囲で明かりを抑えよう。



- ⑪ 温度設定を控えめに(強にしない)。
- ⑫ 扉の余分な開閉をせず、開閉時間も短く。



- ⑬ 温水洗浄便座は、使用や温度設定を控えめに。
- ⑭ 流水洗浄時と使用後は、便座のふたを閉めて。



- ⑮ 階段の利用を推奨し、エレベーターやエスカレーターの使用を最低限に。

※暑さ指数… 熱中症を予防することを目的に、人間の熱バランスに影響の大きい
①気温、②湿度、③輻射熱の3つを取り入れた指標

 日本労働組合総連合会(連合)

